

お客さま本位の業務運営に関する主な取り組み状況

「お客さま本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティーの基本方針）」に基づく、主な取り組み状況は次のとおりです。

お客さま本位の業務運営（フィデューシャリー・デューティー）の基本方針

株式会社福島銀行は、お客さまの資産形成や資産運用にかかる業務において、お客さま本位の業務運営を実現するため、以下のとおり取り組んでまいります。

1. 基本原則

当行は、お客さまを助け、励まし、勇気づける暖かいお金（ウォームマネー）やサービスを提供するため、お客さま一人ひとりのニーズや利益にふさわしい商品・サービスの提供に努めてまいります。

2. 商品ラインアップの充実

3. お客さま本位の情報提供とコンサルティングの実践

4. アフターフォローの実施

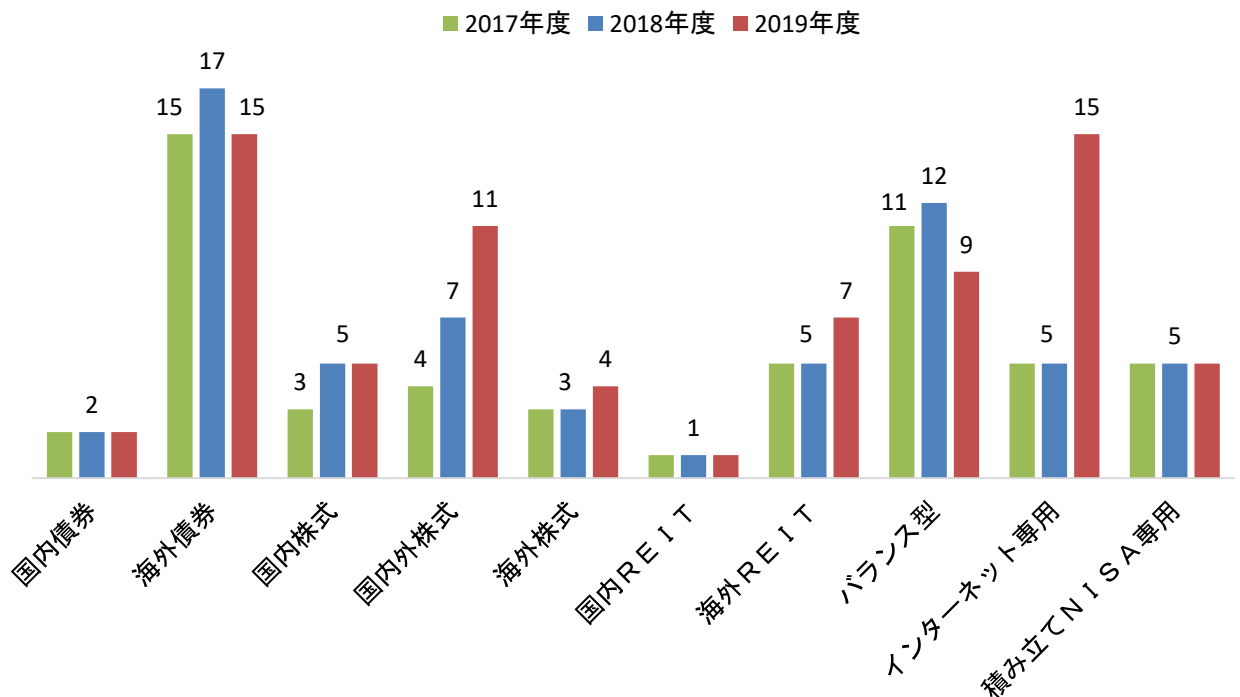
5. お客さまのニーズにお応えする人材の育成

1. 商品ラインアップの充実

○お客さまの投資目的やリスク許容度などに応じて適切な商品をお選びいただけるよう、商品ラインアップを充実させてまいります。

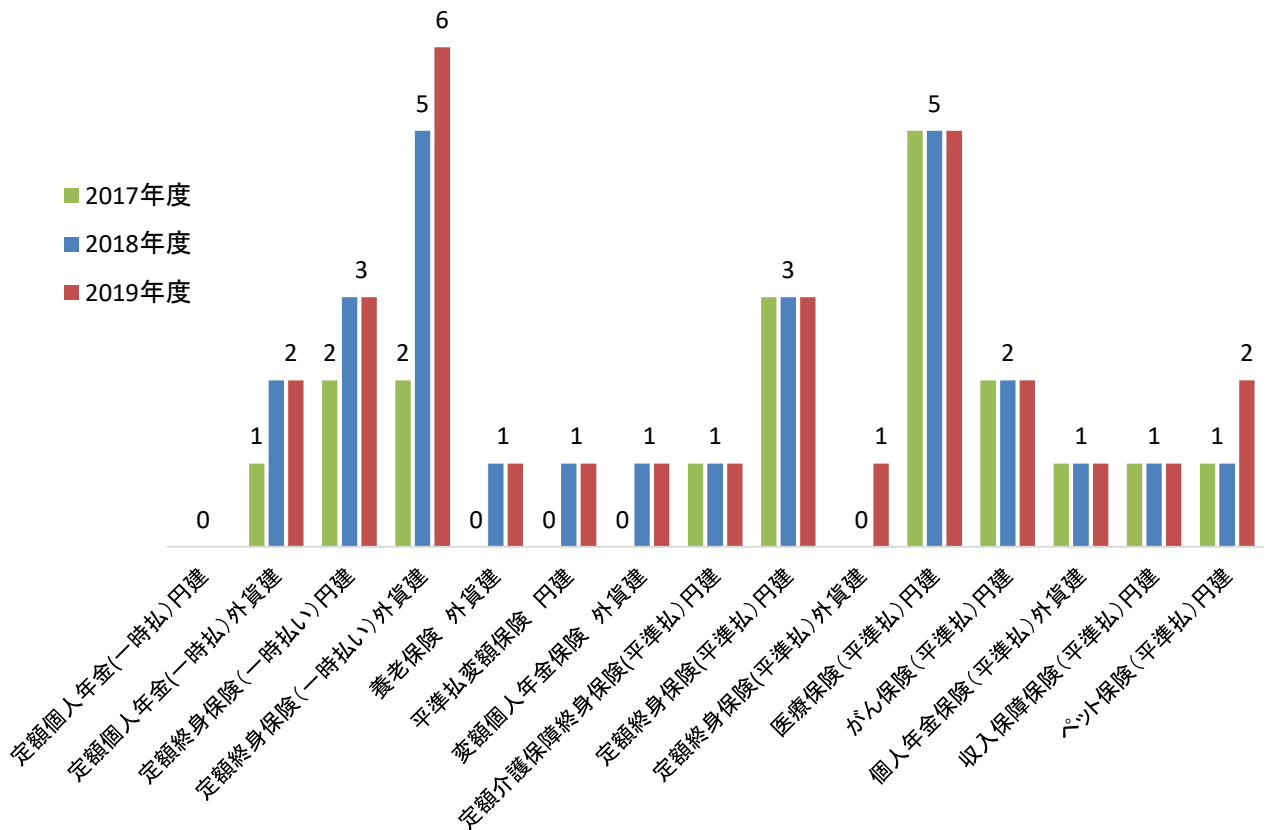
(1) 投資信託商品ラインアップ

種別		商品数				構成比
		2017年度	2018年度	2019年度 (前年度比)	2019年度	
債券	国内債券	2	2	2	0	2.7%
	海外債券	15	17	15	▲2	20.3%
株式	国内株式	3	5	5	0	6.8%
	国内外株式	4	7	11	4	14.9%
	海外株式	3	3	4	1	5.4%
REIT	国内REIT	1	1	1	0	1.4%
	海外REIT	5	5	7	2	9.5%
バランス型		11	12	9	▲3	12.2%
インターネット専用		5	5	15	10	20.3%
つみたてNISA専用		5	5	5	0	6.8%
合計		54	62	74	12	100%



(2) 保険商品ラインアップ

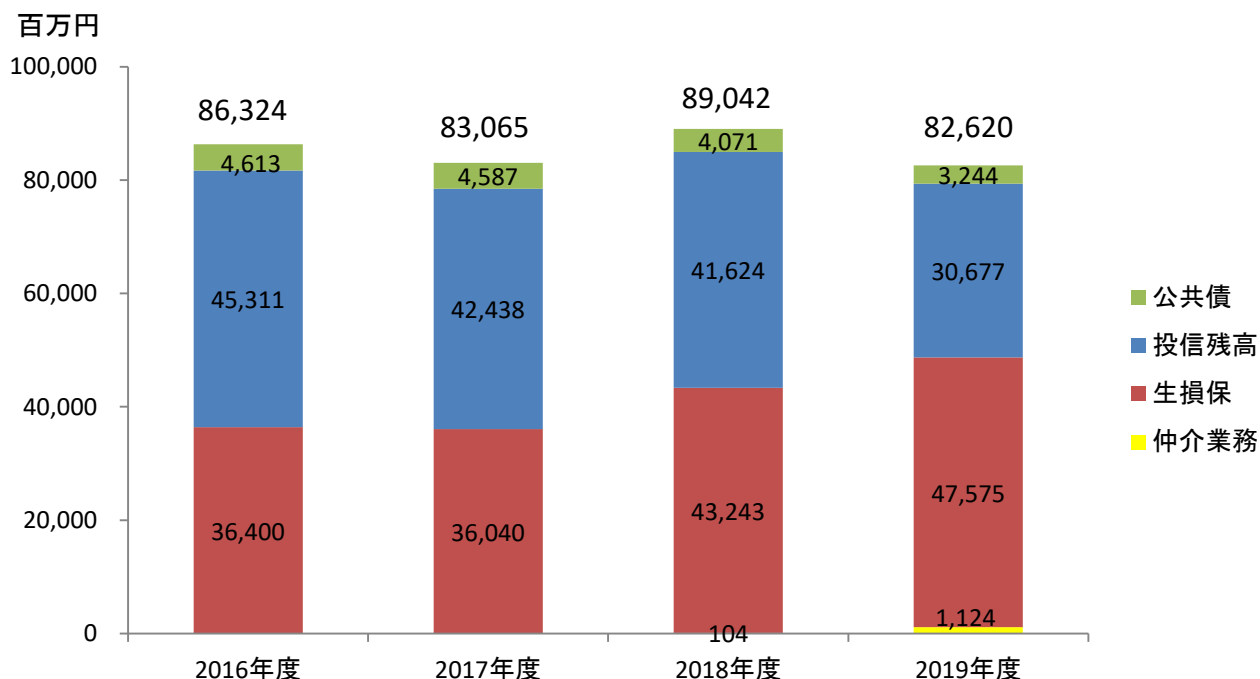
種別		商品数				構成比
		2017年度	2018年度	2019年度	(前年度比)	2019年度
定額個人年金(一時払)	円建	0	0	0	0	0.0%
	外貨建	1	2	2	0	6.7%
定額終身保険(一時払い)	円建	2	3	3	0	10.0%
	外貨建	2	5	6	1	20.0%
養老保険	外貨建	0	1	1	0	3.3%
平準払変額保険	円建	0	1	1	0	3.3%
変額個人年金保険	外貨建	0	1	1	0	3.3%
定額介護保障終身保険(平準払)	円建	1	1	1	0	3.3%
定額終身保険(平準払)	円建	3	3	3	0	10.0%
	外貨建	0	0	1	1	3.3%
医療保険(平準払)	円建	5	5	5	0	16.7%
がん保険(平準払)	円建	2	2	2	0	6.7%
個人年金保険(平準払)	外貨建	1	1	1	0	3.3%
収入保障保険(平準払)	円建	1	1	1	0	3.3%
ペット保険(平準払)	円建	1	1	2	1	6.7%
合計		19	27	30	3	100.0%



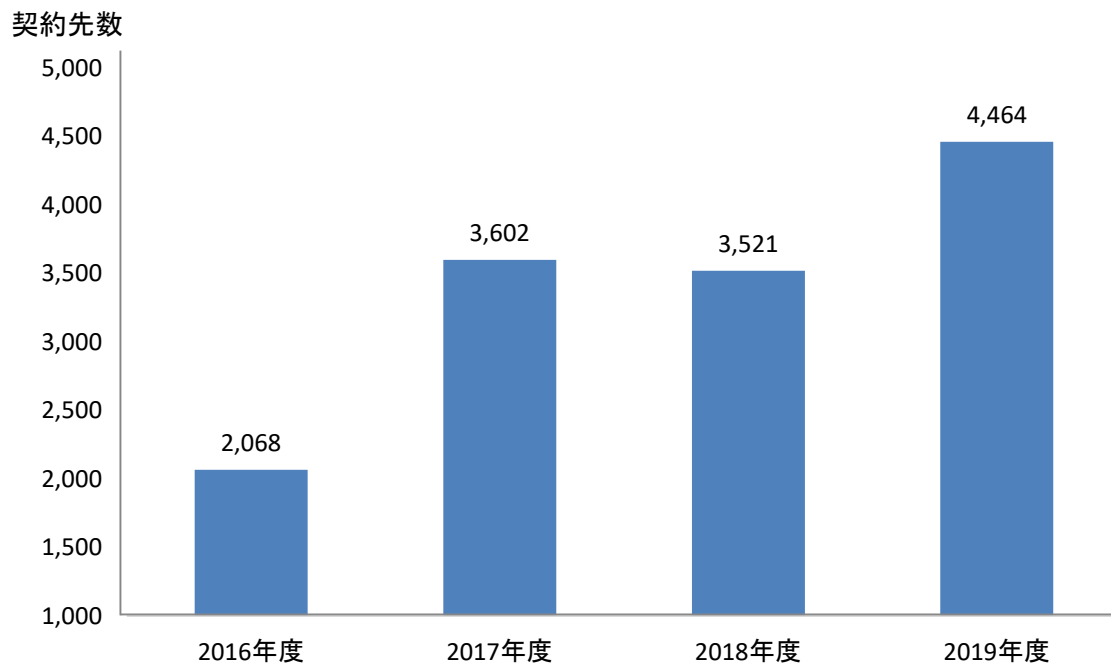
2. お客様本位の情報提供とコンサルティングの実践

- お客様の資産状況、取引経験、知識および取引目的を的確に把握し、お客様に最適な商品・サービスの提供に努めております。
- 商品のご提案にあたっては、平易な言葉や表現を用いて分かりやすく説明し、投資経験の少ないお客様にもご納得いただけるよう努めてまいります。
- 商品のリスクや、お客様が負担する手数料などについては、注意事項として大きな文字で分かりやすく記載した書面を用いてご説明します。
- お客様に商品の内容、市場動向などの投資判断に必要な情報を正確かつ迅速にお伝えするため、セミナーの開催を充実させます。
- ご高齢のお客様には、以下のサービスのご利用をお勧めしております。
 - ①『家族同席サービス』ご家族の方に、お客様と一緒に商品の説明を聞いていただき、お客様自身のご理解を助けていただけるよう、同席をお願いしております。
 - ②『ゆっくり検討プラン』投資信託のお申込み後も、ご自宅でゆっくりご検討いただけるよう、3日以内であればお申込みの撤回を可能としております。

(1) 預かり資産残高



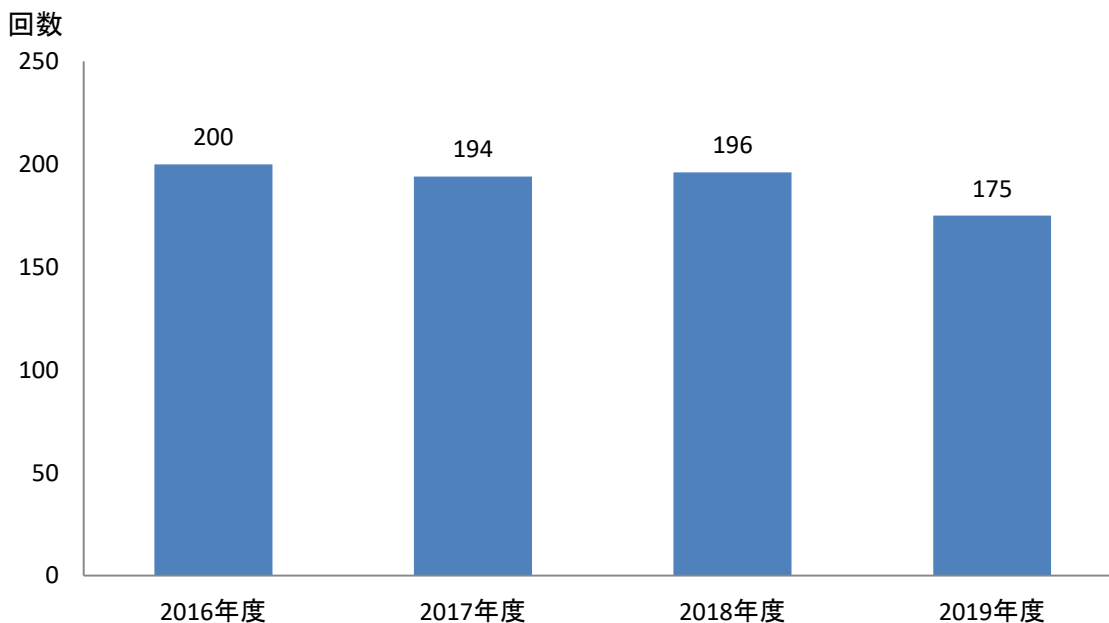
(2) 積立投信契約先数



3. アフターフォローの実施

○商品をご購入いただいたお客さまへ、投資判断に必要な情報を継続的に提供し、アドバイスに努めております。

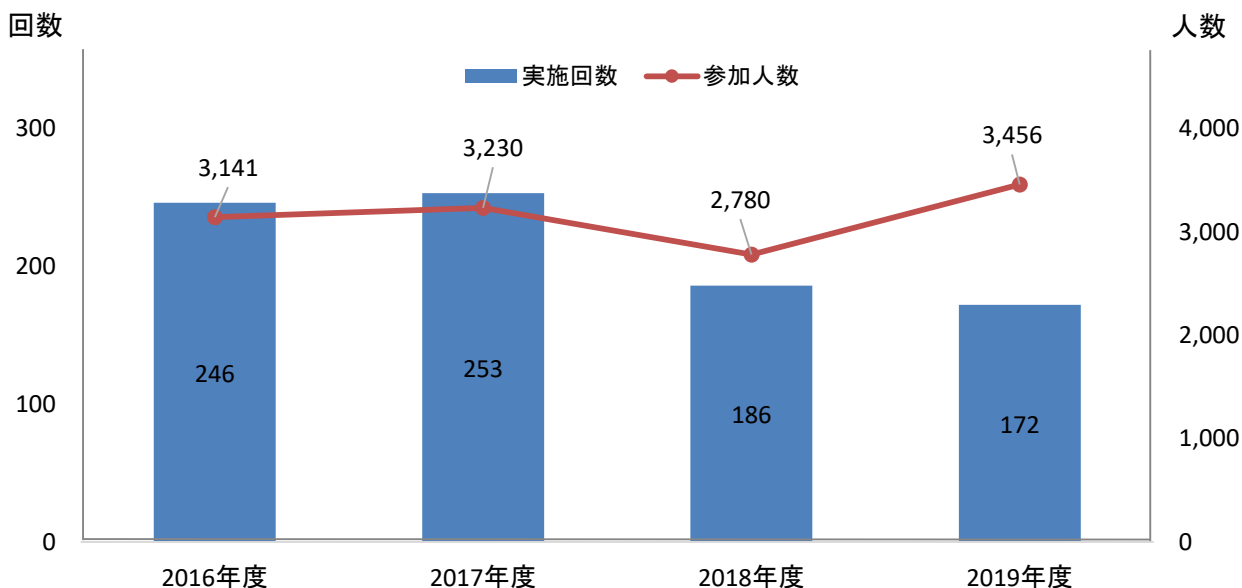
(1) 運用会社等外部講師によるセミナー回数



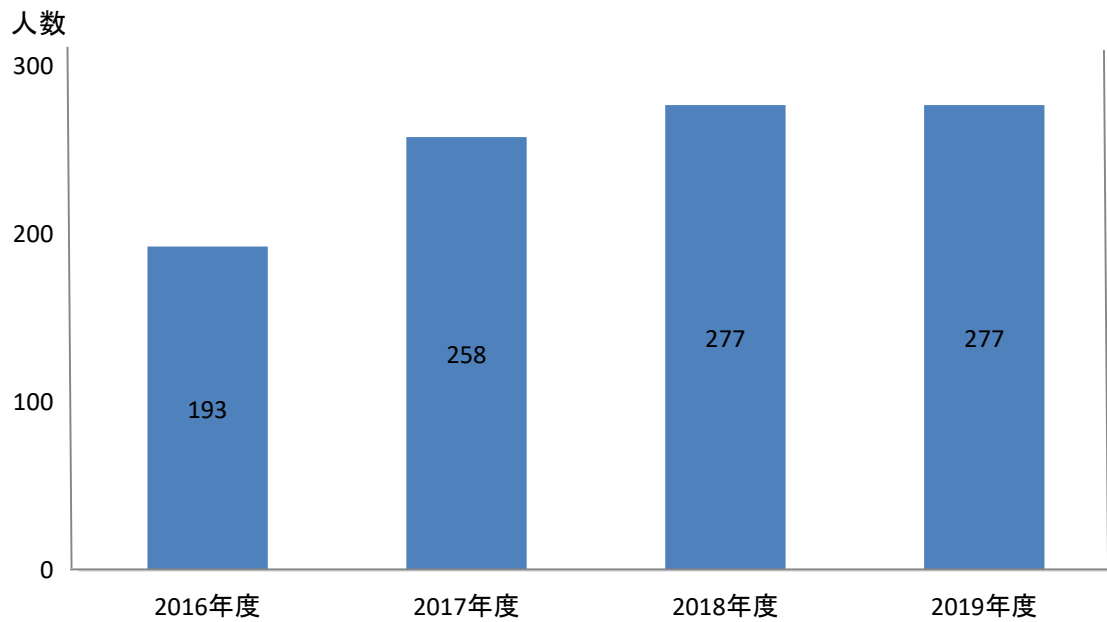
4. お客さまのニーズにお応えする人材の育成

○お客さまの多様なニーズに即したサービスを提供できるよう、社内の研修を充実させてまいります。

(1) 研修実施回数と参加人数



(2) 資格者数



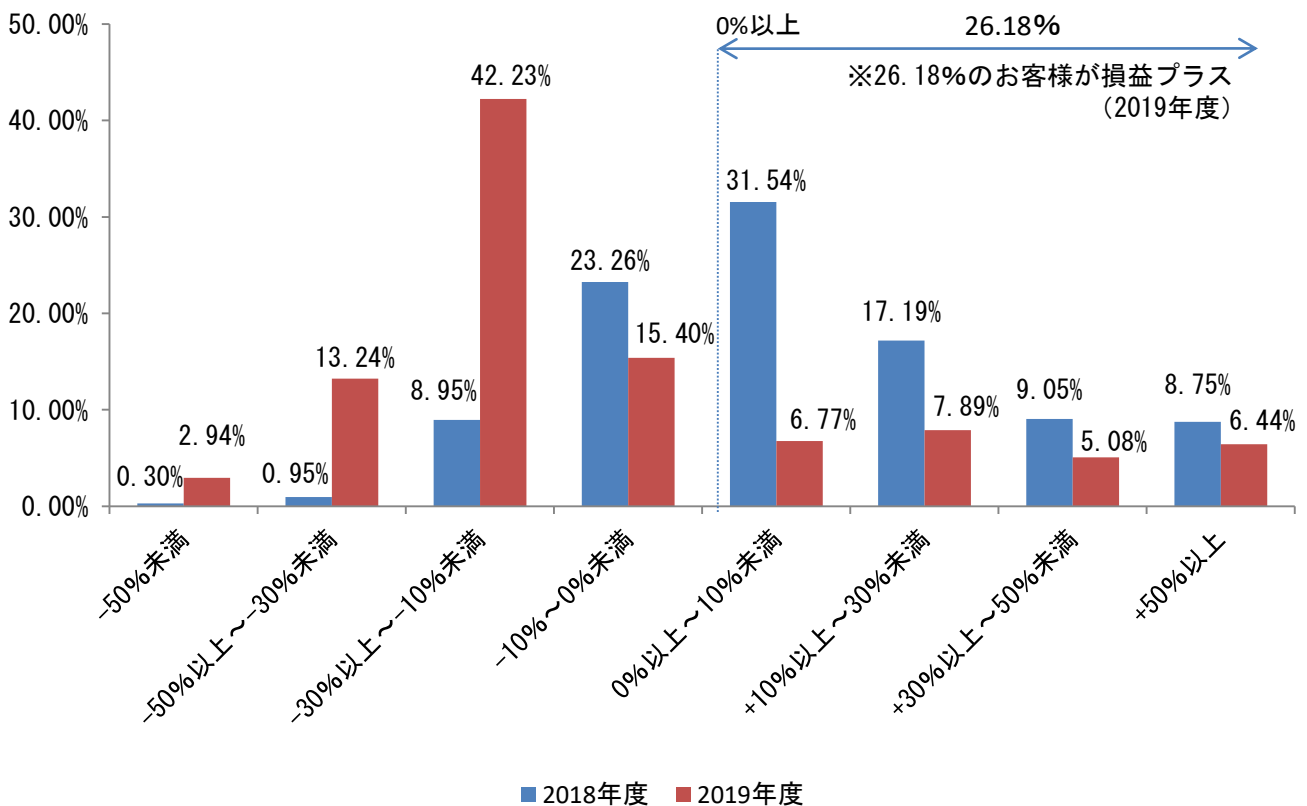
※資格者数については、FP 1級～2級及びCFP、AFPの資格者数。

「お客さま本位の業務運営」に基づくアクションプラン（共通KPI）の取組みについて

株式会社福島銀行は「お客さま本位の業務運営」に基づくアクションプラン（共通KPI）について、取組方針を明確にしてお客さまとの“絆”を大切に、お客さまの夢の実現に向けて取り組んで参ります。

①「運用損益別顧客比率」

お客さまへの長期・分散投資を提案しておりますが、運用損益がプラスとなったお客さまの比率は、投資信託で26.18%となりました。（2020年3月31日現在）

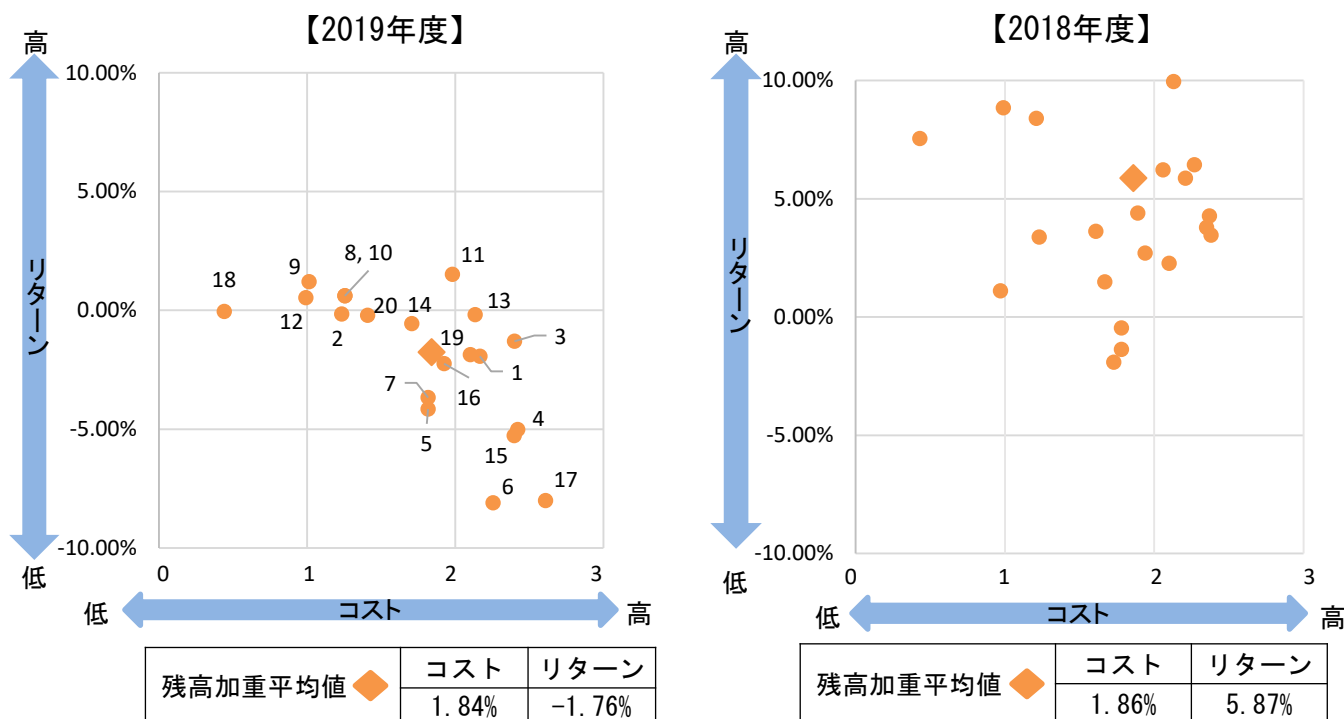


運用損益別顧客比率は、投資信託を保有しているお客さまについて基準日時点（各年3月末）の運用損益（手数料控除後）を算出し、お客さまの割合を運用損益率毎に区分けしてグラフに表しました。この指標により、お客さまが保有している投資信託について、購入後どれくらいのリターンが生じているか見ることができます。

《投資信託預り残高上位20銘柄（設定後5年以上）2020年3月31日現在》

No.	ファンド名	運用会社	コスト	リスク	リターン
1	ダイワ・US-REIT・オープン(毎月決算)Bコース(為替ヘッジなし)	大和AM	2.17	16.77	-1.93
2	ダイワ J-REITオープン(毎月分配型)	大和AM	1.23	13.42	-0.16
3	インド債券ファンド(毎月分配型)	三井住友DS	2.40	11.25	-1.30
4	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	岡三AM	2.42	18.73	-5.02
5	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)	大和AM	1.82	9.11	-4.15
6	ワールド・リート・オープン(毎月決算型)	三菱UFJ国際	2.26	18.40	-8.10
7	ダイワ 高格付カナダドル債オープン(毎月分配型)	大和AM	1.82	8.34	-3.66
8	東京海上・円資産バランスファンド(毎月決算型)	東京海上AM	1.25	3.44	0.62
9	ストックインデックスファンド225	大和AM	1.01	17.07	1.20
10	東京海上・円資産バランスファンド(年1回決算型)	東京海上AM	1.25	3.44	0.62
11	投資のソムリエ	アセマネOne	1.98	3.02	1.52
12	ダイワ 日本国債ファンド(毎月分配型)	大和AM	0.99	1.46	0.53
13	ブラジル・ボンド・オープン(毎月決算型)	大和AM	2.13	20.78	-0.19
14	グローバル・ソブリン・オープン(3カ月決算)	三菱UFJ国際	1.71	5.19	-0.56
15	ワールド・インフラ好配当株式ファンド(毎月決算型)	アセマネOne	2.40	17.68	-5.27
16	ダイワ・マルチアセット・ファンド・シリーズ(奇数月分散型)成長重視ポートフォリオ	大和AM	1.93	12.33	-2.24
17	イーストスプリング・インド株式オープン	イーストS	2.61	23.27	-8.01
18	eMAXIS TOPIXインデックス	三菱UFJ国際	0.44	16.18	-0.05
19	ダイワ・US-REIT・オープン(年1回決算型)為替ヘッジなし	大和AM	2.10	16.91	-1.87
20	のむらっぴ・ファンド(普通型)	野村AM	1.41	9.46	-0.22

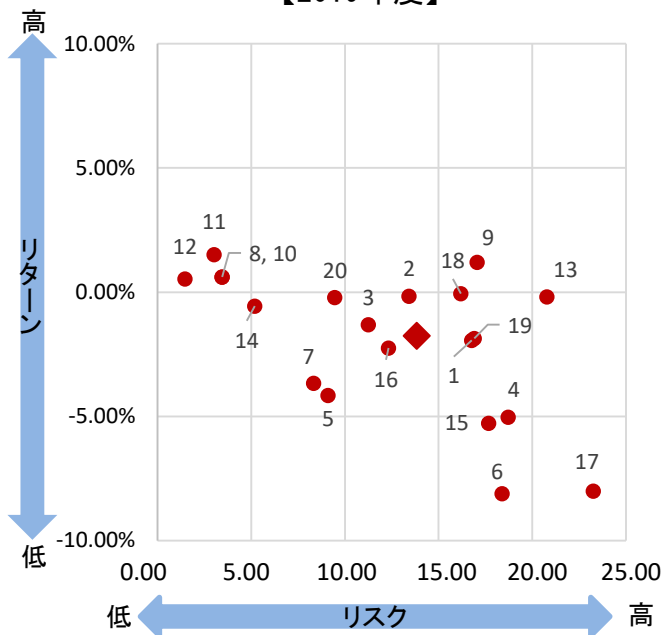
②「投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン」



基準日時点（2020年3月末）で設定後5年以上の投資信託の残高上位20銘柄について、銘柄毎および残高加重平均のコストとリターンの関係を表したものです。

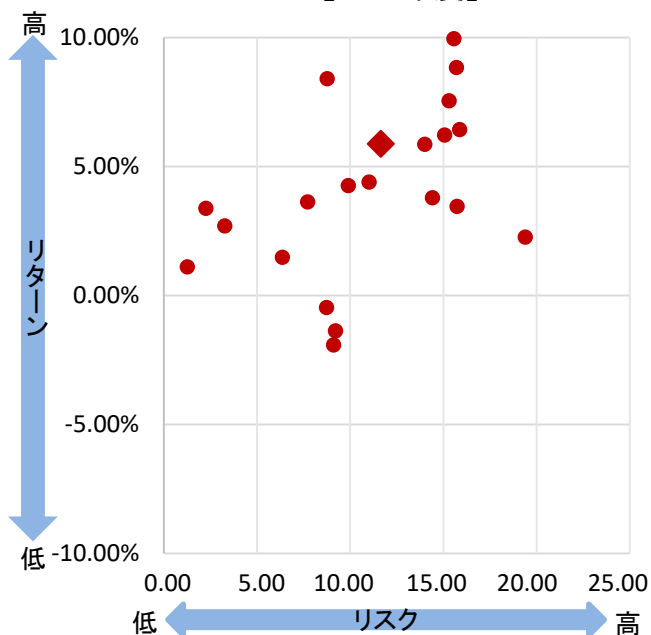
③ 「投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン」

【2019年度】



残高加重平均値 ◆	リスク	リターン
	13.85%	-1.76%

【2018年度】



残高加重平均値 ◆	リスク	リターン
	11.65%	5.87%

基準日時点(2020年3月末)で設定後5年以上の投資信託の残高上位20銘柄について、銘柄毎および残高加重平均のリスクとリターンの関係を表したものです。リスク・リターンは過去5年間のリスクリターンを年率換算したものです。